

2023年2月17日

会社法第794条第1項に基づく  
吸収合併存続会社の事前備置書類

TC ビジネスサービス株式会社および  
TC ビジネス・エキスパーツ株式会社との  
吸収合併契約について

東京センチュリー株式会社  
代表取締役社長 馬場 高一

会社法第 794 条第 1 項および会社法施行規則第 191 条の規定に基づく  
吸収合併契約の内容その他法務省令で定める事項

1. 吸収合併契約の内容（会社法第 794 条第 1 項）

別添資料のとおり、2023 年 4 月 1 日を効力発生日として、当社を存続会社、TC ビジネスサービス株式会社および TC ビジネス・エキスパーツ株式会社を消滅会社とする吸収合併契約を 2023 年 2 月 7 日付で締結いたしました。

2. 合併対価のないことの相当性に関する事項（会社法施行規則第 191 条第 1 号）

当社は TC ビジネスサービス株式会社および TC ビジネス・エキスパーツ株式会社の発行済株式の総数を保有していることから、この合併に際して株式その他の対価の交付は行わず、資本金および資本準備金の額の増加はいたしません。

3. TC ビジネスサービス株式会社についての事項（会社法施行規則第 191 条第 3 号）

(1) 最終事業年度に係る計算書類等の内容

TC ビジネスサービス株式会社の最終事業年度（2021 年 4 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日まで）に係る計算書類等の内容は、別添資料のとおりであります。

(2) 最終事業年度の末日後に重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社財産の状況に重要な影響を与える事象が生じたときは、その内容  
該当事項はございません。

4. TC ビジネス・エキスパーツ株式会社についての事項(会社法施行規則第 191 条第 3 号)

(1) 最終事業年度に係る計算書類等の内容

TC ビジネス・エキスパーツ株式会社の最終事業年度(2021 年 4 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日まで)に係る計算書類等の内容は、別添資料のとおりであります。

(2) 最終事業年度の末日後に重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社財産の状況に重要な影響を与える事象が生じたときは、その内容  
該当事項はございません。

5. 当社についての事項（会社法施行規則第 191 条第 5 号）

（1）最終事業年度の末日後に重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社財産の状況に重要な影響を与える事象が生じたときは、その内容

連結子会社 Aviation Capital Group LLC（米国・カリフォルニア州）におけるロシアの航空会社を実質与信先とする融資・融資保証に係る債権等に対して回収の見通しが立たない状況となったため、2023 年 3 月期第 3 四半期決算に約 290 億円の特別損失を計上する予定であります。また、2023 年 3 月期通期業績予想のうち当期純利益が約 190 億円減少する等の業績予想の修正を行っております。

6. 吸収合併が効力を生ずる日以後における吸収合併存続会社の債務の履行の見込みに関する事項（会社法施行規則第 191 条第 6 号）

この吸収合併により当社は、TC ビジネスサービス株式会社および TC ビジネス・エキスパーツ株式会社から、それぞれ承継債務を上回る資産を承継する見込みであります。また、現時点におきまして、この吸収合併に伴う当社業績のマイナス要因はございません。従いまして、この吸収合併後の当社の債務の履行の見込みについて、特別な問題はないものと考えております。

以 上

別添資料：

「吸収合併契約書（写）」

TC ビジネスサービス株式会社第 18 期「事業報告」、「計算書類」及び「監査報告」

TC ビジネス・エキスパーツ株式会社第 12 期「事業報告」、「計算書類」及び「監査報告」

## 吸収合併契約書

東京センチュリー株式会社（住所：東京都千代田区神田練堀町3番地。以下、「甲」という。）とTCビジネスサービス株式会社（住所：東京都台東区台東二丁目27番5号。以下、「乙」という。）およびTCビジネス・エキスパーツ株式会社（住所：東京都千代田区外神田四丁目14番1号。以下、「丙」という。）は、次のとおり吸収合併契約を締結する。

（吸収合併）

第1条 甲、乙および丙は合併し、甲は乙および丙の権利義務全部を承継して存続し、乙および丙は解散する。

（合併対価）

第2条 甲は、この合併に際して合併対価の交付は行わない。

（合併期日）

第3条 この吸収合併が効力を生ずる日（以下、「合併期日」という。）は、2023年4月1日とする。ただし、吸収合併手続きの進行上必要がある場合は、甲乙丙協議のうえこの日を変更することができる。

（承認総会）

第4条 甲は会社法第796条第2項の規定により、乙および丙は会社法第784条第1項の規定により、それぞれの株主総会の承認を得ないでこの吸収合併を行う。

（財産等の引継ぎ）

第5条 甲は、合併期日をもって乙および丙の資産、負債および権利義務の一切を引継ぐ。

（従業員の処遇）

第6条 甲は、合併期日をもって乙および丙の従業員を引継ぐものとし、処遇その他の従業員の取扱いに関する詳細は、甲乙丙協議のうえ別に定める。

（契約の変更および解除）

第7条 この契約の締結から合併期日の前日までの間において、天災地変その他の事由により甲、乙または丙の資産もしくは経営に重大な変更が生じたときは、

甲乙丙協議のうえこの契約を変更または解除することができる。

（善管注意義務）

第8条 甲、乙および丙は、この契約の締結から合併期日の前日まで善良なる管理者の注意をもってそれぞれの業務遂行および財産管理を行うものとし、それぞれの財産および権利義務に重大な影響を及ぼす行為は、あらかじめ甲乙丙協議のうえ行わなくてはならない。

（この契約に定めのない事項）

第9条 この契約に定めるもののほかこの吸収合併に必要な事項は、この契約の趣旨に従い甲乙丙協議のうえ定める。

以上

上記契約の成立を証するためこの契約書1通を作成し、甲、乙および丙の代表者が記名押印のうえ、甲がこれを保有する。

2023年2月7日

東京都千代田区神田練堀町3番地

甲 東京センチュリー株式会社

代表取締役 馬場 高一 印

東京都台東区台東二丁目27番5号

乙 TCビジネスサービス株式会社

代表取締役 筒井 純二 印

東京都千代田区外神田四丁目14番1号

丙 TCビジネス・エキスパーツ株式会社

代表取締役 岡田 明彦 印

# 第 18 期 事 業 報 告 書

自 2021年 4月 1日  
至 2022年 3月31日

TCビジネスサービス株式会社

## 1. 会社の現況に関する事項

### (1) 事業の経過及び成果

当社の親会社である東京センチュリー株式会社(以下「TC」)は、2020年度を初年度とする新・第四次中期経営計画に基づき、「『金融機能を持つ事業会社』としてパートナー企業との事業性ビジネスを含めたグローバルな安定事業基盤の確立」を基本方針のひとつとし、様々な取組みを進めています。

当社は、TCグループにおける、「事務効率化の実践部隊&牽制機能発揮」の役割期待に応えるため、基本方針として、「デジタル技術の活用で、精度及び効率を高めながら、TCグループの事業の進化・多様化に対応するため、提供機能の見直しと高度化を継続していく」ことを掲げています。

今年度は、コロナ感染拡大で先が見通せない中、RPAによる「保守支払業務」「外為入金確認業務」等の自動化、未過入金明細表のデータ送信への切替、楽々ワークフローⅡを活用した自部門を超えた業務進捗の可視化、富士通リース株式会社(現FLCS株式会社)に対する契約書類電子化サービスの提供など、従来からの省力化への取組みを継続するとともに、事業領域の拡大も図ってまいりました。また、新たにパートタイム派遣やグループ単位での交代出社を試行するなど、非常事態での業務継続体制を意識した取組みも開始いたしました。

多様な取組みを行いながら、業務品質の向上、有効な牽制機能の維持を図ってまいりました。

これらの結果、当期の売上高は332百万円となり、当期純利益については、9百万円となりました。

### (2) 対処すべき課題

- ①受託業務における牽制機能の発揮と効率化の推進
- ②人員配置、繁閑調整の高度化を通じたコストコントロール
- ③顧客ニーズに即したサービス提供体制の構築と安定した運営体制の維持

### (3) 財産及び損益の状況推移

|            | 第15期<br>(2019年3月期) | 第16期<br>(2020年3月期) | 第17期<br>(2021年3月期) | 第18期<br>(2022年3月期) |
|------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| 売上高(営業収益)  | 千円<br>400,688      | 千円<br>340,566      | 千円<br>351,328      | 千円<br>332,875      |
| 当期純利益      | 千円<br>25,273       | 千円<br>13,569       | 千円<br>29,360       | 千円<br>9,895        |
| 1株当たり当期純利益 | 円 銭<br>63,182.50   | 円 銭<br>33,922.50   | 円 銭<br>73,400.00   | 円 銭<br>24,738.49   |
| 総 資 産      | 千円<br>174,324      | 千円<br>188,510      | 千円<br>154,866      | 千円<br>122,445      |

### (4) 重要な親会社の状況

#### 親会社との関係

当社の親会社は東京センチュリー株式会社で、同社は当社の株式を100%保有しております。当社は、2004年6月に旧東京リース株式会社から事務集中部門を事業会社として分離独立。2009年10月1日に旧センチュリー・ビジネス・サービス株式会社の事務受託部門を統合し、現在東京センチュリーグループ内の事務受託会社として事業を営んでおります。

### (5) 主要な事業内容

主として、東京センチュリー株式会社及びその関係会社からの委託による、データ入力・文書作成、契約書類の点検保管管理、SPC管理等の業務。

### (6) 主要な営業所

本 社 東京都台東区台東二丁目27番5号

(7) 従業員の状況

| 従業員数(名) | 前期末比増減(名) | 平均年齢 | 平均勤続年数 |
|---------|-----------|------|--------|
| 23      | 1         | 49.2 | 6年9ヶ月  |

(注)1. 従業員には、親会社からの出向者および嘱託従業員を含み、臨時従業員等は含んでおりません。

2. 会社の株式に関する事項

(1) 株式に関する事項

- ①発行済株式の総数 400株
- ②当事業年度末の株主数 1名
- ③株主

| 株主名          | 持株数  | 持株比率 |
|--------------|------|------|
| 東京センチュリー株式会社 | 400株 | 100% |

3. 会社役員に関する事項

(1) 取締役および監査役の事項(2022年3月31日現在)

| 会社における地位          | 氏名    | 重要な兼職の状況   |
|-------------------|-------|--|
| (代表取締役)<br>取締役 社長 | 筒井 純二 | 東京センチュリー株式会社 常務執行役員  |
| 取締役               | 佐竹 康裕 |  |
| 取締役               | 中村 行秀 | 東京センチュリー株式会社 事務統括部長  |
| 監査役               | 天本 勝也 | 東京センチュリー株式会社 監査役<br>TCエージェンシー株式会社 監査役<br>株式会社オリコビジネスリース 監査役<br>株式会社アマタリース 監査役<br>伊藤忠TC建機株式会社 監査役<br>日通リース&ファイナンス株式会社 監査役 |

## 事業報告書の附属明細書

自 2021年 4月 1日  
至 2022年 3月 31日

### 1.会社役員以外の会社の業務執行者との兼務状況

事業報告書の3.会社役員に関する事項に記載のとおりであります。



## 貸借対照表

2022年 3月 31日 現在

(単位：千円)

| 資 産 の 部   |         | 負 債 の 部         |         |
|-----------|---------|-----------------|---------|
| 【流動資産】    | 87,096  | 【流動負債】          | 42,513  |
| 普通預金      | 86,686  | 未払費用            | 9,536   |
| 貯蔵品       | 1       | 未払事業所税          | 777     |
| 未収入金      | 408     | 未払法人税等          | 424     |
| 【固定資産】    | 35,349  | 賞与引当金           | 26,003  |
| 【投資その他資産】 | 35,349  | 役員賞与引当金         | 2,000   |
| 保証金       | 25,121  | 未払消費税等          | 3,772   |
| 繰延税金資産    | 10,227  | 負 債 合 計         | 42,513  |
|           |         | 純 資 産 の 部       |         |
|           |         | 【株主資本】          | 79,932  |
|           |         | 【資本金】           | 20,000  |
|           |         | 【資本剰余金】         | 50,000  |
|           |         | 資本準備金           | 10,000  |
|           |         | その他資本剰余金        | 40,000  |
|           |         | 【利益剰余金】         | 9,932   |
|           |         | 【その他利益剰余金】      | 9,932   |
|           |         | 繰越利益剰余金         | 9,932   |
|           |         | 純 資 産 合 計       | 79,932  |
| 資 産 合 計   | 122,445 | 負 債 ・ 純 資 産 合 計 | 122,445 |

## 損益計算書

自 2021年 4月 1日  
至 2022年 3月 31日

(単位：千円)

| 勘 定 科 目        | 金 額 |         |
|----------------|-----|---------|
| 【売上高】          |     | 332,875 |
| 売上総利益          |     | 332,875 |
| 【販売費及び一般管理費】   |     |         |
| 販売費及び一般管理費役員報酬 |     | 314,843 |
| 営業利益           |     | 18,032  |
| 【営業外収益】        |     |         |
| 受取利息           | 1   |         |
| 雑収入            | 0   | 1       |
| 【営業外費用】        |     |         |
| 雑損失            | 2   | 2       |
| 經常利益           |     | 18,031  |
| 【特別利益】         |     |         |
| 賞与引当金戻入額       | 160 | 160     |
| 税引前当期純利益       |     | 18,191  |
| 法人税等           |     | 6,840   |
| 預金利子所得税        |     | 0       |
| 法人税等調整額        |     | 1,455   |
| 当期純利益          |     | 9,895   |

### 株主資本等変動計算書

自 2021年 4月 1日  
至 2022年 3月 31日

単位：千円)

|              | 【株主資本】 |          |              |             |                               |             |            | 純資産合計    |
|--------------|--------|----------|--------------|-------------|-------------------------------|-------------|------------|----------|
|              | 【資本金】  | 【資本剰余金】  |              |             | 【利益剰余金】                       |             | 株主資本<br>合計 |          |
|              | 資本金    | 資本準備金    | その他資本<br>剰余金 | 資本剰余金<br>合計 | 【その他利<br>益剰余金】<br>繰越利益<br>剰余金 | 利益剰余金<br>合計 |            |          |
| 当期首残高        | 20,000 | 50,000   |              | 50,000      | 29,637                        | 29,637      | 99,637     | 99,637   |
| 当期変動額        |        |          |              |             |                               |             |            |          |
| 準備金から剰余金への振替 |        | △ 40,000 | 40,000       | -           |                               | -           | -          | -        |
| 剰余金配当        |        |          |              | -           | △ 29,600                      | △ 29,600    | △ 29,600   | △ 29,600 |
| 当期純利益        |        |          |              | -           | 9,895                         | 9,895       | 9,895      | 9,895    |
| 当期変動額合計      | -      | △ 40,000 | 40,000       | -           | △ 19,704                      | △ 19,704    | △ 19,704   | △ 19,704 |
| 当期末残高        | 20,000 | 10,000   | 40,000       | 50,000      | 9,933                         | 9,933       | 79,933     | 79,933   |

## 計算書類に係る附属明細書

自 2021年 4月 1日  
至 2022年 3月 31日

### 1. 引当金の明細

(単位：千円)

| 科 目           | 期首残高   | 当期増加額  | 当期減少額  |     | 期末残高   |
|---------------|--------|--------|--------|-----|--------|
|               |        |        | 目的使用   | その他 |        |
| 賞 与 引 当 金     | 27,280 | 26,003 | 27,280 | -   | 26,003 |
| 役 員 賞 与 引 当 金 | 1,137  | 2,000  | 1,137  | -   | 2,000  |

### 2. 販売費及び一般管理費の明細

(単位：千円)

| 勘 定 科 目       | 金額      |
|---------------|---------|
| 役員報酬          | 3,400   |
| 俸給            | 103,595 |
| 通勤手当          | 3,555   |
| 時間外勤務手当       | 1,831   |
| 雑手当           | 90      |
| 賞与            | 25,358  |
| 賞与引当金繰入       | 26,003  |
| 役員賞与          | 3,362   |
| 役員賞与引当金繰入     | 2,000   |
| 雑給            | 53,904  |
| 退職給与引当金積立額負担金 | 17,378  |
| 厚生保険料         | 26,179  |
| 店舗賃借料         | 26,474  |
| 店舗共益費         | 5,836   |
| 光熱水道費         | 1,713   |
| 施設機器リース料      | 1,889   |
| 情報処理設備費       | 6,883   |
| システム運用費       | 675     |
| 業務旅費          | 3       |
| 会議費           | 52      |
| 事務用品費         | 405     |
| 印刷費           | 814     |
| 図書新聞費         | 48      |
| 送達費           | 1,624   |
| 電信電話費         | 507     |
| 支払手数料         | 215     |
| 雑用費           | 158     |
| 事業所税          | 777     |
| 印紙税           | 34      |
| その他租税公課       | 69      |
| 合計            | 314,843 |

## 個別注記表

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

##### 社有資産

リース賃借資産・・・リース契約期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法。

#### (2) 引当金の計上基準

賞与引当金・・・従業員の賞与の支給に備えるため、翌事業年度支給見込額のうち当事業年度負担額を計上しております。

#### (3) その他計算書類作成のための重要な事項

##### 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

### 2. 株主資本等変動計算書に関する注記

#### (1) 当事業年度末の発行済株式の総数

普通株式 : 400株

#### (2) 当事業年度中に行なった剰余金配当に関する事項

配当金支払額 29,600,000円

#### (3) 当事業年度の末日後に行なう剰余金配当に関する事項

本株主総会において、次の決議を予定している。

株式の種類 普通株式

配当の原資 利益剰余金

配当金の総額 29,900,000円

1株あたり配当額 74,750円

基準日 2022年3月31日

効力発生日 2022年6月22日

### 3. その他の注記

記載金額は、千円未満を切捨て表記しております。

以上

## 監査報告書

私、監査役は、2021年4月1日から2022年3月31日までの第18期事業年度の取締役の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

### 1. 監査の方法及びその内容

監査役は、電話回線またはインターネット等を経由した手段も活用しながら、取締役及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、取締役会その他重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表）及びその附属明細書について検討いたしました。

### 2. 監査の結果

#### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

#### (2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、会社の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

2022年5月17日

TC ビジネスサービス株式会社

監査役 天本 勝也 

# 第 12 期 事 業 報 告

自 2021年 4月 1日  
至 2022年 3月31日

TCビジネス・エキスパーツ株式会社

## 1. 会社の現況に関する事項

### (1) 事業の経過及びその成果

当社は、東京センチュリー株式会社(以下、本項ではTCと表記)の100%出資により、TC監査部が行う、TC並びに同グループ会社を対象とした監査業務につき、TC監査部門と協働で内部検査を行う検査子会社として2010年4月1日に設立、今期が12期目になります。

当事業年度は、「リスクコントロールの高度化と企業価値向上に資する監査」を基本方針とし、業務の健全性・適切性を確保すべく検査手法の高度化を図るとともに、内外の環境変化に伴うリスクへの対応の適切性について深度ある検証を行い、単なる不備の指摘にとどまることなく、事務効率性の向上、大きなリスクの顕在化の未然防止に資する改善を、TC関係所管部店と連携して継続的に実施いたしました。

実地検査グループは、当初実地検査予定は32部店に対し、第4四半期、オミクロン株の急拡大に伴い、全社的な在宅勤務の促進、顧客訪問の抑制が打ち出され、感染予防の徹底、部店の業務逼迫への配慮等の観点から、7部店が次年度に繰り越しとなり、最終的には25部店(うち1部署は監査部との合同監査)の検査を実施しました。昨年に引き続きコロナ禍での実地検査方法としてZoom活用による面談、ヒアリング、検査報告会の開催を行い、感染防止に最大限留意し、かつ検査品質の維持に努めました。実地検査被検査部署に対する「部店長アンケート」や「職員アンケート」を実施することにより、しっかりと事前準備を行い、検査品質の深度向上を図りました。グループ会社に対する支援として日通リース&ファイナンス(株)およびFFGリース(株)に対し、新たな監査チェックリストの作成やリース業における監査項目等の情報提供を行いました。

契約検査グループは、引き続きサンプリングによる規程準拠型検査とリスクアプローチ型検査を併用、さらにリスクの重要度に応じたテーマ検査に取り組みました。コロナ禍の影響で検査体制は様々な制約がありましたが、検査品質の維持向上に努め、検査結果・不備発生要因分析に基づき関係所管部との情報連携を強化することで営業事務の改善に繋がりました。また、中間レビューとしてリース・割賦営業部店の実地検査被検査部店に対し、営業事務サンプリング検査を実施、実地検査グループと連携し被検査部店への注意喚起等指導に繋がりました。

検査企画グループは、従来から実施している経費精算と汎用支払のモニタリング検査に加え、テーマ検査として官公庁案件の撤去費用・データ消去費用に関する申請・契約の正確性について検証を行いました。検査結果に基づき関係部に対して不備指摘・指導・改善提案を実施し営業事務の改善に繋がりました。加えて、部店宛教育・指導の一環として、TCBEポータルサイト「お役立ち情報」を活用し、タイムリーなテーマをわかりやすく解説した情報の発信に努めました。

### (2) 対処すべき課題

当社の検査業務には、内外環境の変化及びビジネスモデルの高度化、グループの拡大等によるリスク状況の複雑化を踏まえ、監査の基本方針である「TCの成長と進化を支える第3ライン～企業価値維持・向上に貢献する監査の実施～」に沿って、業務の健全性・適切性の確保、効率性の向上、不正・不祥事の未然防止への適切な対応が求められています。

第13期は、引き続き規程準拠型検査の品質向上と基本動作の指導の徹底を図りつつ、検査領域の拡大を視野に、グループ間の業務分担・連携強化により検査業務の効率化にも取り組み、監査部門内のさらなる連携による監査・検査・内部統制の相乗効果の創出にも注力してまいります。

人員面では、人材給源の状況は厳しいものの、環境認識から求められる検査品質の維持向上の観点から、退職見込み者に対応した計画的な人員確保と、新規配属検査員の早期戦力化を、最重要課題として取り組んでまいります。

なお、第13期業績については、売上高 237百万円、当期純利益 7百万円を見込んでおります。

### (3) 財産及び損益の状況推移

|            | 第9期<br>(2019年3月期) | 第10期<br>(2020年3月期) | 第11期<br>(2021年3月期) | 第12期<br>(2022年3月期) |
|------------|-------------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| 売上高(営業収益)  | 335,460千円         | 360,000千円          | 307,200千円          | 259,800千円          |
| 当期純利益      | 19,377千円          | 34,628千円           | 13,662千円           | 10,203千円           |
| 1株当たり当期純利益 | 96,888円54銭        | 173,142円17銭        | 68,308円37銭         | 51,016円44銭         |
| 総資産        | 81,878千円          | 108,719千円          | 65,178千円           | 61,673千円           |



(4) 重要な親会社の状況

親会社との関係

当社の親会社は東京センチュリー株式会社で、同社は当社の株式を100%保有しております。  
東京センチュリー株式会社の検査子会社として、同社ならびに同グループ会社の多様な監査対象業務の中から、営業事務や重要物管理等の事務管理およびコンプライアンス、EMSやセキュリティにかかわる不備の検出と是正指導を受託しております。

(5) 主要な事業内容

東京センチュリー株式会社委託による検査業務、これに附帯または関連する一切の業務

(6) 主要な営業所

本 社 東京都千代田区外神田四丁目14番1号 秋葉原UDX

(7) 従業員の状況

| 従業員数(名) | 前期末比増減(名) | 平均年齢    | 平均勤続年数 |
|---------|-----------|---------|--------|
| 22      | △2        | 58歳 3ヶ月 | 4年 1ヶ月 |

(注) 従業員には、親会社からの出向者および嘱託従業員を含み、臨時従業員等は含んでおりません。

2. 会社の株式に関する事項

(1) 株式に関する事項

- ① 発行済株式の総数 200株
- ② 株主数 1名
- ③ 株主

| 区分           | 当社への出資状況 |       | 当社の株主への出資状況 |      |
|--------------|----------|-------|-------------|------|
|              | 持株数      | 議決権比率 | 持株数         | 出資比率 |
| 東京センチュリー株式会社 | 200株     | 100%  | —           | —    |

3. 会社役員に関する事項

(1) 取締役および監査役の事項 (2022年3月31日現在)

| 会社における地位 | 氏名      | 重要な兼職の状況                        |
|----------|---------|---------------------------------|
| 代表取締役社長  | 水 野 誠 一 | 東京センチュリー株式会社<br>常務執行役員<br>監査部門長 |
| 取締役      | 古 川 雅 一 |                                 |
| 取締役      | 根 本 光 雄 | 東京センチュリー株式会社<br>監査部部付部長         |
| 取締役      | 金 井 琢 磨 | 東京センチュリー株式会社<br>監査部長            |
| 監査役      | 岡 田 太   | 東京センチュリー株式会社<br>監査役             |

## 事業報告の附属明細書

自 2021年 4月 1日  
至 2022年 3月31日

### 1. 会社役員以外の会社の業務執行者との兼務状況

事業報告2ページの 3. 会社役員に関する事項に記載のとおりです。

※※※※※※※※※※※※※※※※※※

# 決算報告書

※※※※※※※※※※※※※※※※※※

第 12 期

自 2021 年 4 月 1 日

至 2022 年 3 月 31 日

TCビジネス・エキスパーツ株式会社

# 貸 借 対 照 表

TCビジネス・エキスパーツ株式会社

2022年 3月 31日 現在

(単位：円)

## 資 産 の 部

【 流 動 資 産 】

|                 |            |            |
|-----------------|------------|------------|
| 普通預金（みずほ銀行上野支店） | 50,557,128 |            |
| 流動資産合計          |            | 50,557,128 |

【 固 定 資 産 】

【 投 資 そ の 他 資 産 】

|            |            |  |
|------------|------------|--|
| 保 証 金      | 5,500      |  |
| 繰延税金資産（固定） | 11,109,974 |  |
| 投資その他資産合計  | 11,115,474 |  |

|        |  |            |
|--------|--|------------|
| 固定資産合計 |  | 11,115,474 |
|--------|--|------------|

|      |  |            |
|------|--|------------|
| 資産合計 |  | 61,672,602 |
|------|--|------------|

## 負 債 の 部

【 流 動 負 債 】

|          |            |            |
|----------|------------|------------|
| 未払費用     | 3,899,534  |            |
| 未払法人税等   | 5,737,800  |            |
| その他の流動負債 | 539,100    |            |
| 未払消費税等   | 2,123,200  |            |
| 賞与引当金    | 24,555,195 |            |
| 役員賞与引当金  | 1,800,225  |            |
| 流動負債合計   |            | 38,655,054 |

|      |  |            |
|------|--|------------|
| 負債合計 |  | 38,655,054 |
|------|--|------------|

## 純 資 産 の 部

【 株 主 資 本 】

|           |  |            |
|-----------|--|------------|
| 【 資 本 金 】 |  | 10,000,000 |
|-----------|--|------------|

【 利 益 剰 余 金 】

|       |           |  |
|-------|-----------|--|
| 利益準備金 | 2,500,000 |  |
|-------|-----------|--|

【 そ の 他 利 益 剰 余 金 】

|            |            |  |
|------------|------------|--|
| 繰越利益剰余金    | 10,517,548 |  |
| その他利益剰余金合計 | 10,517,548 |  |

|         |  |            |
|---------|--|------------|
| 利益剰余金合計 |  | 13,017,548 |
|---------|--|------------|

|        |  |            |
|--------|--|------------|
| 株主資本合計 |  | 23,017,548 |
|--------|--|------------|

|       |  |            |
|-------|--|------------|
| 純資産合計 |  | 23,017,548 |
|-------|--|------------|

|          |  |            |
|----------|--|------------|
| 負債・純資産合計 |  | 61,672,602 |
|----------|--|------------|

# 損 益 計 算 書

自 2021年 4月 1日  
 至 2022年 3月 31日

TCビジネス・エキスパーツ株式会社 (単位：円)

|  |                             |              |             |
|--|-----------------------------|--------------|-------------|
|  | 【 売 上 高 】                   |              | 259,800,000 |
|  | 売 上 総 利 益                   |              | 259,800,000 |
|  | 【 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 】     |              |             |
|  | 役 員 報 酬                     | 13,429,500   |             |
|  | 俸 給                         | 107,703,456  |             |
|  | 時 間 外 手 当                   | 3,577        |             |
|  | 賞 与                         | 50,405,732   |             |
|  | 賞 与 引 当 金 戻 入 額             | △ 28,070,900 |             |
|  | 退 職 金 給 与 引 当 金 積 立 額 負 担 金 | 17,900,900   |             |
|  | 厚 生 補 給 費                   | 2,934,330    |             |
|  | 厚 生 保 険 料                   | 27,675,069   |             |
|  | 店 舗 賃 借 料                   | 16,006,703   |             |
|  | 店 舗 共 益 費                   | 766,703      |             |
|  | 光 熱 水 道 費                   | 663,315      |             |
|  | 通 信 機 器 費                   | 2,417,800    |             |
|  | 施 設 機 器 リ ー ス 料             | 105,820      |             |
|  | 情 報 処 理 設 備 費               | 68,000       |             |
|  | 業 務 旅 費                     | 432,103      |             |
|  | 交 際 費                       | 65,000       |             |
|  | 事 務 用 品 費                   | 25,474       |             |
|  | 印 刷 費                       | 436,334      |             |
|  | 福 利 関 係 費                   | 51,225       |             |
|  | 送 達 費                       | 1,590        |             |
|  | 電 信 電 話 費                   | 1,287,330    |             |
|  | 支 払 手 数 料                   | 175,120      |             |
|  | 雑 用 費                       | 70,449       |             |
|  | 印 紙 税                       | 8,200        |             |
|  | そ の 他 租 税 公 課               | 540,900      |             |
|  | 諸 会 費                       | 2,500        |             |
|  | 賞 与 引 当 金 繰 入               | 24,555,195   |             |
|  | 役 員 賞 与 引 当 金 繰 入           | 1,800,225    | 241,461,650 |
|  | 営 業 利 益                     |              | 18,338,350  |
|  | 【 営 業 外 収 益 】               |              |             |
|  | 受 取 利 息                     | 539          |             |
|  | 雑 収 入                       | 26,368       | 26,907      |
|  | 経 常 利 益                     |              | 18,365,257  |
|  | 税 引 前 当 期 純 利 益             |              | 18,365,257  |
|  | 法 人 税 等                     |              | 8,421,600   |
|  | 預 金 利 子 所 得 税               |              | 82          |
|  | 法 人 税 等 調 整 額               |              | △ 259,712   |
|  | 当 期 純 利 益                   |              | 10,203,287  |

# 株 主 資 本 等 変 動 計 算 書

TCビジネス・エキスパーツ株式会社
自 2021年 4月 1日  
至 2022年 3月 31日
(単位：円)

|               |                                  |   |            |
|---------------|----------------------------------|---|------------|
| 【 株 主 資 本 】   |                                  |   |            |
| 【 資 本 金 】     | 当期首残高及び当期末残高                     |   | 10,000,000 |
| 【 利 益 剰 余 金 】 |                                  |   |            |
| 利 益 準 備 金     | 当期首残高及び当期末残高                     |   | 2,500,000  |
| 【 その他利益剰余金 】  |                                  |   |            |
| 繰 越 利 益 剰 余 金 | 当期首残高                            |   | 14,314,261 |
|               | 当期変動額 第11期(2020年4月1日～2021年3月31日) | △ | 14,000,000 |
|               | 当期純利益                            |   | 10,203,287 |
|               | 当期末残高                            |   | 10,517,548 |
| 利 益 剰 余 金 合 計 | 当期首残高                            |   | 16,814,261 |
|               | 当期変動額                            | △ | 3,796,713  |
|               | 当期末残高                            |   | 13,017,548 |
| 株 主 資 本 合 計   | 当期首残高                            |   | 26,814,261 |
|               | 当期変動額                            | △ | 3,796,713  |
|               | 当期末残高                            |   | 23,017,548 |
| 純 資 産 合 計     | 当期首残高                            |   | 26,814,261 |
|               | 当期変動額                            | △ | 3,796,713  |
|               | 当期末残高                            |   | 23,017,548 |

## 個別注記表

### 【重要な会計方針に係る事項に関する注記】

#### 1. 賞与引当金の計上基準

従業員賞与の支給に備えるため、翌事業年度支給見込額のうち、当事業年度負担額を計上しております。

#### 2. 消費税等の会計処理方法

消費税および地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

### 【株主資本等変動計算書に関する注記】

#### 1. 当事業年度の末日における発行済株式の総数

普通株式 200 株

#### 2. 当該事業年度中に行った剰余金の配当

##### (1) 配当金支払額

(決議) 2021年6月16日 定時株主総会

(株式の種類) 普通株式

(配当金の総額) 14,000,000 円

(1株当たり配当額) 70,000 円

(基準日) 2021年3月31日

(効力発生日) 2021年6月17日

##### (2) 当該事業年度の末日後に行う剰余金の配当

本定時株主総会において、次の決議を予定しております。

(決議) 2022年6月16日 定時株主総会

(株式の種類) 普通株式

(配当金の総額) 10,000,000 円

(1株当たり配当額) 50,000 円

(基準日) 2022年3月31日

(効力発生日) 2022年6月17日

以上

## 監査報告書

私、監査役は、2021年4月1日から2022年3月31日までの第11期事業年度の取締役の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

### 1. 監査の方法及びその内容

(1) 監査役は、取締役及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、取締役会その他重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及びこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表）及びその附属明細書について検討いたしました。

### 2. 監査の結果

#### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

#### (2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、会社の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

2022年4月25日

TC ビジネス・エキスパート 株式会社

監査役

岡田 太 